



アジレントのソフトウェア製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ソフトウェアを正常にインストールし、機器とソフトウェアを長期にわたって安定的に動作させるには、適切な設置場所の準備と評価が必要です。このチェックリストは、お客様のコンピューターに関する要件をまとめた情報ガイドやチェックリストとしてご利用いただけます。また、作業に役立つお勧めのツールについても記載しています。

お客様へのお願い - ネットワークシステム

インストールを実行する日までに、以下の内容についてご確認ください。

- ❑ お客様のソフトウェア、ハードウェア、およびネットワークが仕様を満たしていること
- ❑ コンピュータ環境と必要なスペースが使用できること
- ❑ コンピュータシステム、周辺機器、および各機器に対応する電源差し込み口とネットワークポートが適切な場所に必要な数だけ用意されていること
- ❑ ソフトウェア認証コード、ソフトウェアライセンス、ソフトウェア証明書などが注文書と一致していること
- ❑ アップグレードやアップデート用のディスクを含め、必要なソフトウェアメディアやディスクなどが使用できること
- ❑ システムに適切なバックアップソリューションがあること
- ❑ イントラネットに接続する際は、必要に応じてシステム管理者やネットワーク管理者が対応できること
- ❑ ソフトウェアのサイトプレパレーションツールによる最終確認：

Agilent のウェブサイトアクセスして、ソフトウェアのインストール用のサイトプレパレーションツールをダウンロードしてください。

<http://www.chem.agilent.com/en-US/Technical-Support/Software-Informatics/Utilities/Pages/SWSitePrepTool.aspx>

このツールは、Agilent のソフトウェアをインストールする前に、お使いの PC がハードウェアとソフトウェアの要件を満たしているかを検証します。

- ❑ ネットワークシステムのインストールを行う場合：ネットワーク評価ツールを実行し、お客様のネットワークが OpenLAB CDS をインストールできる状態であるかをご確認ください。

ネットワーク評価ツールは、ネットワークに接続された Windows コンピュータ上でサービスとして実行される診断プログラムです。お客様の助けをお借りして、Agilent のサービス担当者は、OpenLAB CDS をインストールする予定のコンピュータでこのプログラムを実行します。担当エンジニアは、インストール手順書と一緒にネットワーク評価ツールをメールで送付します。インストール後、担当エンジニアは、評価の実行とレビューを行うため WebEx のスケジュールを立てます。詳細については、Agilent 評価ツールのデータシートをご参照ください。

チップ

インストール、据付作業および取り扱い説明の際には、機器のご担当者の立ち合いをお願いしています。ご不在の場合、重要な操作やメンテナンス、安全性に関する情報をお伝えできない可能性があります。



お客様への重要な情報

- 上記「お客様へのお願い」に質問または問題がある場合は、お客様担当の代理店もしくは **Agilent Technologies** にご連絡ください。また、設置場所の準備状況によっては作業スケジュールを変更する場合がございますので、ご了承ください。
- 何らかの事情でサイトの準備ができない場合は、スケジュールを変更する必要がある場合もございますので、お早めに連絡くださいますよう、お願いいたします。
- 追加のトレーニング、運転時適格性評価 (00)、およびユーザーに固有のアプリケーションのご相談といったその他のオプションサービスをご希望の場合は、別途契約が必要となりますので担当営業にご相談ください。
- 該当する場合、ネットワーク評価ツールを使用してネットワーク環境を検証することができます。

AIC – Agilent 機器コントローラ

ソフトウェア仕様

項目	サポート
オペレーティングシステム (OS)	<ul style="list-style-type: none"> • Windows 7 SP1 または Windows 8.1 (32 ビットまたは 64 ビット、Professional または Enterprise Edition) • Windows Server 2008 R2 SP1 (64 ビット) または Windows Server 2012 R2 (Citrix、またはターミナルサーバーホスト、Professional または Enterprise Edition として)
Windows オペレーティングシステムの言語	<ul style="list-style-type: none"> • 英語 • 西ヨーロッパ言語 (CDS ソフトウェアは英語で表示) 言語 : _____ • 中国語 (ローカライズされていない機器ドライバは英語で表示) • 日本語 (ローカライズされていない機器ドライバは英語で表示) • ポルトガル語 (ブラジル) (ローカライズされていない機器ドライバは英語で表示)
AIC の接続先	OpenLAB Shared Services サーバーと同じドメイン (ネットワークシステムの場合は名前解決が必要です)
OS .NET およびその他のアドイン	<ul style="list-style-type: none"> • .NET 4.5.2 <p>注意: 必要な場合はマスターインストーラを起動してインストールを実施します Windows 8.1 または Windows Server 2012 R2 では、システムの再起動が必要になる場合があります。システムがインストール中に再起動することを回避するため、.NET 4.5.2 と OS に対応する言語パックを事前にインストールしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Windows Server 2012 R2 および Windows 8.1 のシステムでは .NET 3.5.1 を有効にしてください。 • Windows Installer 4.5 (必要な場合はマスターインストーラによって自動的にインストールされます) • Adobe Flash Player (OpenLAB Data Store に接続する場合に必要です。Disk1 に収録されています)
ドライバ	NTFS ファイルシステム



OpenLAB CDS 分散型 EZChrom EditionA.04.07 SR2 AIC、
CDS クライアント、機器
サイトプレパレーション チェックリスト

項目	サポート
ネットワーク	TCP/IP プロトコルバージョン 4 のみ。OpenLAB CDS、Microsoft Networks のクライアント、Microsoft Networks のファイル共有とプリンタ共有は、TCPv6 のアドレス指定をサポートしていません。 ドメイン環境で分散型 OpenLAB CDS システムを運用する場合は、正常に動作させるためドメインコントローラには Microsoft Windows Server 2003 SP2 以降のオペレーティングシステムが必要です。 詳細な仕様は、『OpenLAB CDS 要件』ガイドを参照してください。
権限	インストールおよび機器サービスアカウントには、ローカルの管理者権限を持つドメインアカウントが必要です。AFS（拡張ファイルセキュリティ）には、ドメインのグループが必要です。
IP アドレス	スタティックまたは DHCP 予約
仮想化	LAN 接続の機器をコントロールする場合に限り、AIC 仮想化のため VMware vSphere 4.x / 5.x サーバーがサポートされています。仮想マシンは、以下に定めるハードウェアの最小要件を満たしている必要があります。 詳細については、TechNote 5991-2278EN「Virtualizing Agilent OpenLAB CDS EZChrom Edition with VMware」を参照してください。
Citrix	現在はサポートされていません
ターミナルサービス	現在はサポートされていません
アンチウイルスソフトウェア	推奨 Symantec Endpoint Protection 12.x および Microsoft Security Essentials でテスト済み
Adobe Reader	Adobe Reader XI 以降

AIC – Agilent 機器コントローラ

ハードウェア仕様

項目	最小要件
プロセッサのタイプと速度	3 GHz デュアルコア
メモリー	4 GB
ハードディスクドライブ	160 GB（空き容量 15 GB 以上）
光学デバイスドライブ	DVD-ROM
モニタ / グラフィックアダプタ	17" 1280x1024 (SXGA) - 19" 1440x900 を推奨
印刷デバイス	ローカル / ネットワークプリンタ 有効なプリンタドライバがシステムにインストールされ、テストページが正常に印刷されることを確認してください。
ポインティングデバイス	Microsoft Windows 互換マウス



OpenLAB CDS 分散型 EZChrom EditionA.04.07 SR2 AIC、 CDS クライアント、機器 サイトプレパレーション チェックリスト

項目	最小要件
ネットワークアダプタ	(2x) 100/1000 NIC カード • NIC#1: OpenLAB Shared Services サーバーとの通信 • NIC#2: 機器との通信
LAN 機器との通信	AIC と機器は同じネットワークセグメントに接続することを推奨しています。
その他の機器通信	RS232、GPIB (機器の隣に AIC を設置する必要があります)
機器コントロール	1 台の AIC に最大 4 機器まで接続可能 注意: • 3D 検出器システムは 機器 2 台としてカウントします。 • LC/MS、CE/MS はサポートしていません。

CDS クライアント / ネットワークワークステーション ソフトウェア仕様

項目	サポート
オペレーティングシステム (OS)	• Windows 7 SP1 または Windows 8.1 (32 ビットまたは 64 ビット、Professional または Enterprise Edition) • Windows Server 2008 R2 SP1 (64 ビット) または Windows Server 2012 R2 (Citrix、またはターミナルサーバーホスト、Professional または Enterprise Edition として)
Windows オペレーティングシステムの言語	• 英語 • 西ヨーロッパ言語 (CDS ソフトウェアは常に英語で表示) 言語 : • 中国語 (ローカライズされていない機器ドライバは英語で表示) • 日本語 (ローカライズされていない機器ドライバは英語で表示) • ポルトガル語 (ブラジル) (ローカライズされていない機器ドライバは英語で表示)
クライアントの接続先	OpenLAB Shared Services サーバーと同じドメイン (ネットワークシステムの場合は名前解決が必要です)



OpenLAB CDS 分散型 EZChrom EditionA.04.07 SR2 AIC、 CDS クライアント、機器 サイトプレパレーション チェックリスト

項目	サポート
OS .NET およびその他の アドイン	<ul style="list-style-type: none">.NET 4.5.2 <p>注意: 必要な場合はマスターインストーラを起動してインストールを実施します Windows 8.1 または Windows Server 2012 R2 では、システムの再起動が必要になる場合があります。システムがインストール中に再起動することを回避するため、.NET 4.5.2 と OS に対応する言語パックを事前にインストールしてください。</p> <ul style="list-style-type: none">Microsoft Windows 2012 R2 および Windows 8.1 のシステムでは .NET 3.51 を有効にしてください。Windows Installer 4.5 (必要な場合はマスターインストーラによって自動的にインストールされます)Adobe Flash Player (OpenLAB Data Store に接続する場合に必要です。Disk1 に収録されています)
ドライバ	NTFS ファイルシステム
ネットワーク	TCP/IP プロトコルバージョン 4 のみ。 OpenLAB CDS、Microsoft Networks のクライアント、Microsoft Networks のファイル共有とプリンタ共有は、TCPv6 のアドレス指定をサポートしていません。 ドメイン環境で分散型 OpenLAB CDS システムを運用する場合は、正常に動作させるためドメインコントローラには Microsoft Windows Server 2003 SP2 以降のオペレーティングシステムが必要です。 詳細な仕様は、『OpenLAB CDS 要件』ガイドを参照してください。
権限	ソフトウェアのインストールと設定にはローカルの管理者権限が必要です。
印刷	有効なプリンタドライバがシステムにインストールされ、テストページが正常に印刷されることを確認してください。
IP アドレス	スタティック、DHCP または DHCP 予約
仮想化	LAN 接続の機器をコントロールする場合に限り、AIC 仮想化のため VMware vSphere 4.x / 5.x サーバーがサポートされています。仮想マシンは、以下に定めるハードウェアの最小要件を満たしている必要があります。 詳細については、TechNote 5991-2278EN「Virtualizing Agilent OpenLAB CDS EZChrom Edition with VMware」を参照してください。
Citrix	OpenLAB CDS EZChrom クライアントは、Citrix XenApp 6.x および 7.6 でサポートされています。
ターミナルサービス	OpenLAB CDS EZChrom クライアントは、Windows ターミナルサーバーでサポートされています。すべての該当クライアントに適切なターミナルサービスライセンスが必要となります。
アンチウイルスソフト ウェア	推奨 Symantec Endpoint Protection 12.x および Microsoft Security Essentials でテスト済み
Adobe Reader	Adobe Reader XI 以降



OpenLAB CDS 分散型 EZChrom EditionA.04.07 SR2 AIC、 CDS クライアント、機器 サイトプレパレーション チェックリスト

CDS クライアント / ネットワークワークステーション

ハードウェア仕様

	最小要件
プロセッサのタイプと速度	3 GHz デュアルコア
メモリー	4 GB (4096 MB)
ハードディスクドライブ	160 GB
光学デバイスドライブ	DVD-ROM
モニタ / グラフィックアダプタ	17" 1280x1024 (SXGA) - 19" 1440x900 を推奨
印刷デバイス	ローカル / ネットワークプリンタ
ネットワークアダプタ	(2x) 100/1000 M ビット LAN アダプタ

分析機器の仕様

項目	最小要件
LAN インターフェイス :	G1369A/B/C LAN インターフェイスカード – FW A.01.10 / A.01.01 / B.06.40
ローカルエリアネットワーク (LAN):	機器、ワークステーション、および AIC は、独立したネットワークまたは別々の vLAN にインストールすることをお勧めします。機器のトラフィックを分離するために、ACI は 2 つめのネットワークインターフェイスを使用できます。
GPIB、National Instruments:	現在はサポートされていません
IP アドレス割り当て :	スタティックまたは DHCP 予約
機器のファームウェア :	機器は、「サポートされる機器およびファームウェアガイド」に指定されている最低限のファームウェア要件を満たす必要があります。

ファームウェア要件

OpenLAB CDS でサポートされる機器およびファームウェアをご確認ください (OpenLAB CDS Master Installer を起動し、リソースメニューの「OpenLAB CDS 機器の互換性」をクリックしてください)。ファームウェアのアップグレードが必要になる場合があります。

AIC	機器	モジュール	サポートされているファームウェア	実際のファームウェア	アップデートが必要 はい/いいえ



その他の要件

Agilent のお客様用の Web サイト

- Agilent 製品の詳細は、www.chem.agilent.com から当社の Web サイトをご覧ください。
- 製品情報の入手方法: 文献ライブラリ (英語) - www.agilent.com/chem/library
- 詳細情報 - <http://www.chem-agilent.com/contents.php?id=1000003>
- テクニカルサポート、FAQ - <http://www.chem-agilent.com/contents.php?id=1000002>
- 部品と消耗品 - <http://www.chem-agilent.com/contents.php?id=572>
- ソフトウェアステータス報告、パッチ、ドライバ、ソフトウェアユーティリティ (英語) - <http://www.chem.agilent.com/en-US/Technical-Support/Software-Informatics/Pages/default.aspx>
- OpenLAB CDS ソフトウェア更新 - <https://agilent.subscribenet.com/>

その他の重要な Web リンク

- Microsoft ハードウェアの互換性一覧 <http://www.microsoft.com/whdc/hcl/default.mspx>
- O/S フィックス、アップデート (Microsoft サポート) <http://support.microsoft.com/>